

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用)

## I 基本事項

		整理番号	331
事業名	金婚夫婦記念品	予算科目	会計 一般会計・1
担当部課名	健康福祉部 長寿福祉課		款 民生費・3款
電話	0799 - 44 - 3005		項 社会福祉費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	目 老人福祉費・3目
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務		
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_	
	まちづくりの目標	延ばせ健康寿命_【健康】	
	施策目標	高齢者の生きがい活動や就業の場、癒し・消費の場を広げる	
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託
			負担金補助

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)	
		50年間連れ添ってこられた夫婦	対象人数(人)
			72
		意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入)	
		長年連れ添ってこられた夫婦を祝う事で、50年の節目を機に本人たちが配偶者のありがたみを再認識し、これからも仲良く連れ添っていただきたい。 また、周囲の方たちから憧れや尊敬の念を抱いていただけるように公然でお祝いを行う。	
		実施内容	
	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか)		
	敬老会の席上で申請のあった金婚夫婦に賞状と記念品を贈呈 自己申告であって対象者の目途がつかず申請者の率が掴めないのが現状である。 また、神戸新聞社主催による金婚のお祝い式典が行なわれており、神戸新聞に申請しても市に申請しない夫婦もある。(申請基準が異なる。)		
	背景	合併以前より、緑、西淡、南淡で金婚夫婦に敬老会で表彰し記念品を贈っていた。三原は敬老会での表彰はなかった。 他市においては、現在は金婚夫婦記念品を贈っていない。	
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ( )	
	事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし	
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 合併当初から旧町から引続き敬老会で表彰し金婚祝品を贈っている。		

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	結婚50年を迎える夫婦数					指標単位
							組
	指標説明 (指標算出 方法等)	申請があった結婚50年を迎える夫婦(申請者数)					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標値	62	35	43	36	50	
	実績値	62	35	43	36		
	達成度(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	-	
目標値設定 の考え方	当該年度に結婚50年を迎える夫婦。						
資源配分 (インプット)		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	直接事業費 (千円)	195	99	129	158	158	
	報償費(金婚夫婦記念品)	195	99	129	158	158	
	財 源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	195	99	129	158	158	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	30.1	27.9	28.2	27.4	27.4	
	事業量1(事業に要した日数)						
	事業量2(事業に要した人数)						
年間経費([A]+[B])	195	99	129	158	158		
'目的'対象人数1人当り経費 (円)	2,708.3	1,375.0	1,791.7	2,194.4	2,194.4		
経費に関する 補足説明	平成21年度まで決算額。平成22年度以降当初予算額。						

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
達成度	目標達成度	%	100.0	100.0	100.0	100.0	-
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 対象者のうちどれだけ申請があったかにより達成度を計れるが、対象数の把握をするのが困難。						自己評価 (5点評価)
							2
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 対象者が何組あるか把握が困難のため有効性も計れない。						自己評価 (5点評価)
	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
効率性	事業単価	円	2,708.3	1,375.0	1,791.7	2,194.4	2,194.4
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 申請者には喜んでいただけコストからすれば効率が良いと思う。						自己評価 (5点評価)
							4
必要性	公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低			
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 申請する夫婦にとっては必要と考えられるが、どの程度の申請があるか掴めないため必要性を計るのも困難である。						自己評価 (5点評価)
							2
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 神戸新聞社主催で行われているが、長年連れ添ってこられたご夫婦の節目としての50年であり市でのお祝いをする必要も考える。						<div data-bbox="826 1503 1402 2069" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	現状維持としているが、申請の期間、お祝いの内容等検討する。	同左。
(現状維持以外の場合)		
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<b>仮に</b> 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 50年という節目に、市が金婚の祝いをする機会が無くなる。	